



# 京都学園大学同窓会滋賀県支部タイムス

滋賀県支部

発行責任者：馬場 善和

## 卒業生ががんばっています。

### ①国際交流の台湾家庭料理「梅園」

滋賀県大津市比叡辻1丁目(国道161号線沿)の住宅街に1月に新装開店したばかりの台湾出身で平成10年に京都学園大学を卒業された増井瑜(マスイ・ユウ)さんのお店(客席数約30席)を紹介します。私は夫婦で2月18日(月)の大変寒い時期に梅園(メイエン)にお邪魔しました。前日は滋賀県北部に大雪警報発令されていたので天候を心配しながらのドライブでした。



【梅園の看板】

オーナーの増井瑜さんは保育の勉強のため約13年前に来日され滋賀女子短大で幼児教育を学ばれ将来、台湾に帰国して園長先生なるのが夢でしたが子供を預ることの大変さを痛感されて

断念。京都学園大学の経営学部で3年次編入入学され現在の台湾料理の経営者になることを選択されました。とても気さくな人です。四川料理や北京料理などと比べて脂っこくなく薄味であっさりした料理でした。私は焼飯ランチ、妻はチキンランチを頂きました。チキンの柔らかさと天ぷら粉が台湾の芋粉で揚げておられたのでシャキ、シャキした食感がありました。ランチは故郷の家庭料理をそのまま食卓に並べたような「日替わり定食」(850円)のみ。ディナータイムは台湾風家庭小皿料理で鍋ものが特に人気、一品料理では野菜を織り込んだ緑色の「水餃子」と一晩じっくりと煮込んだ「豚角煮」がオーナー自慢料理です。瑜さんは同窓会滋賀県支部設立総会に参加頂き、滋賀県支部の拠点のお店になることを望んでおられます。又学園大学同窓会国際交流の場としてご利用していただければ嬉しく感じました。特別にサービスをして頂きまして有難うございました。



【日替わり定食】

★大津市比叡辻1の14の7  
(077・578・0980)営業時間午前11時30分～午後2時半、午後6～11時  
定休日 火曜日 ラunchは平日のみ

- ★もつ鍋、豚肉鍋、牛肉鍋各950円
- 水餃子(8個)480円、豚角煮750円
- 干大根の卵焼680円
- 竹蒸しご飯780円
- 焼きビーフン、担担麺各740円



【増井さんご夫婦】

京都YMCAで日本語を勉強され、台湾の人にとって「梅」は故郷の花から店名にされています。本場の味を味わって…

### ②桂三風さん地域限定落語会に参加



【桂三風さん】

草津市出身の桂三風さんがなんと私の町内の親睦会(2007年6月24日)に出演してくれました。NHKのちりとてちんが絶大な人気があり落語ブーム到来。さん風のたよりのブログから引用いたします。「地域限定落語会」のタイトルで…

朝から激しい雨。草津市渋川北町第3町内会での落語会。こんな地域限定の仕事は久しぶりだ。じつはこの町内会、大学のOBの馬場さんの地元で、例年は日帰り旅行をしていたそうだが今年は落語会を企画して下さいました。どしゃ降りの中、町内のお年寄りから子供までたくさん公民館に集まって来た。気さくに話かけてくれたおばちゃんに「仲のええ町内会ですねえ、雨やのよう集まって来はりましたなあ…」と言うと「後で弁当が出るさかいね。弁当がなかったら誰も来いませぬ」そこへ小学校3年生くらいの男の子がリュックを背負ってやって来て、「あら〇〇君、何持って来たん?「ゲーム!」落語がおもしろなかったらゲームでもしようという塊胆のようだ。この絶対アウェイの中でも何とかするのが三風(先輩の期待に応えなアカン)で、「テレショップパニック」と「青菜」を楽しんで頂いた後の懇親会では、私も参加させてもらい、みんなで弁当ついで一杯飲んで…楽しかったなあ。お酒の勢いか?町内会長さんが「この町内会三風さんの後援会を作りたい」とまでおっしゃって下さった。近所に誰が住んでいるかもわからない都会の公団住宅に住んでいる私には、とてもうらやましい町内会だった。

【桂三風プロフィール】

桂三枝師匠に1984年入門、本名：竹田俊英、1961年6月26日生師匠桂三枝が「落語界の新しい風になれ!」と願ってつけた名前風刺の効いた創作落語やショート落語が持ち味。落語界初、演者と客席一体で楽しめる史上初の「客席参加型落語」を生み出す。近年は子供達に落語の楽しさを知ってもらう為に全国の小学校で落語ワークショップを展開。大阪の天満天神繁昌亭にて「客席参加型落語体験ツアー」の実行委員長もつとめる。1984年経済学部経営学科卒業。先日も朝日新聞に三風さんが掲載されていました。

### 第5回同窓会滋賀県支部総会は7月13日です!

今からスケジュールの調整をお願いします。11時～14:30分  
いつものホテルホストンプラザ草津のクイックルームです。  
服装は軽装で楽しくしましょう。

同窓会滋賀県支部

### 【編集後記】

春が日々近づいていますが、大学時代の友人2名から50歳目前でウェディングベルを鳴らす連絡を受けました。一人は後輩で第14回龍尾祭実行委員長のM君が地元姫路で初婚です。もう一人は同期で再婚のレク研部長であったT君、2回目の友人代表スピーチを頼まれています。今までに何回も大学時代の友人の初婚のスピーチや披露宴の司会をした事がありますが今回は初体験で困っています。さて、同窓会滋賀県支部タイムスの発行も5回目となりました。滋賀県支部でご活躍の方は私が知らないだけで沢山の方がおられると想像しますが、今回は増井瑜さん、桂三風さんをご紹介しました。機会があれば滋賀県支部以外で刺激を頂ける人も掲載したいです。情報の提供の御協力もお願い致します。最後に滋賀県支部タイムスが同窓会の「つながり」に少しでも貢献する事ができれば嬉しく思います。

